



はがきでペン優秀作品

五月人形をかざり
 ました。いさまし
 い金太ろうの人形
 が大すきよ。
 四年 井手陸登

小4 井手陸登

じっくりとていねいに書き、美しい字が並ぶ。

鎧と鍾馗様は一体だけ
 あるけれど、金太郎の
 人形は三体もあるよ。
 祖父が僕達兄弟に揃え
 たんだって。
 中一 前田詩葉

中1 前田詩葉

一画ずつ力を込めて字形も見事に整っている。

佳作以上に「書作名人筆」さしあげます

審査担当 金子榮風先生

よう さわだうみ
つち

さわだうみ 幼年 8級

すみをしつかりとつけてかいたふといちよくせんがりつぱ。すなおさといきおいがいいのでこのちようしでがんばってね。

四年 牧原愛未莉
工作

牧原愛未莉 小4 2級

始まりから終わりまで集中力の高い線が正しい位置に書かれていて堂々としている。横画の角度がそろい安定感が増した。

中二 萩原弥央
中禅 湖

萩原弥央 中2 6段

澄み切った線質、完璧に思える字形とバランスからお手本と見間違えう程。筆遣いも上手く、余裕や落ち着きまで感じる作。

つち
ねんかねこさくら

金子さくら 小1 9級

いそがずにちようどいいスピードでかけたのでどのせんもさいごまでうつくしい。字の大きさやかたちのバランスがいいね。

五年二段 小暮凜
古代

小暮凜 小5 2段

「古」の「口」の大きさを「代」のニンペンとつくりの高さの差をよく考えて書いている。「代」の四面目の反り方がすばらしい。

中三 山崎優茉
中禅 湖

山崎優茉 中3 6段

紙に食い込む力強い直線が一番の魅力で、中々真似できない。太めの点画が中心だ。が細線も使って字内に余白を生んでいる。

二年 森尻凌羽
山

森尻凌羽 小2 5級

じっくり書かれた太く強い直線の長さや角どをしつかりと考えて書いている。大きさをや場しよも正しいので字形もきれいな。

六年 韓黎華
砂広 丘い

韓黎華 小6 3段

構えが良く、うでを大きく動かして書いた線がどれも美しい。正しい字形をきちんと理解しているので四文字とも整った。

小三 蒼乃
く白 もい

大澤蒼乃 小3 1級

四字のバランス、場所がばつぐんにすばらしい。太い線と細い線を上手く使い分けて一文字ずつの形をよく整えている。

中一 石川瑛里花
晴天

石川瑛里花 中1 準6

のびやかな線が晴れ渡った空に届くよう。起筆、終筆、転折、どの筆遣いも巧みで、特に左右の払いに今までの努力を感じる。

五月十五日締め切り

最優秀作品

金子高遠選評

